

# 大気中の化学物質としての 光化学オキシダントとは

- 大気中の酸化性物質(酸化力の強い物質)の総称。
- 工場や自動車などから排出された窒素酸化物( $\text{NO}_x$ )と炭化水素(HC)が紫外線により化学反応を起こし、オゾン(主成分(90%以上))とし、パーオキシアセリナイトレート(PAN)、過酸化水素などを含む酸化性物質が形成される。

最初から、この説明ではわかりにくい

- 光化学オキシダントが高濃度になると、光化学スモッグを引き起こし、呼吸器障害などの健康被害を引き起こし、農作物や森林に被害を及ぼす。

光化学オキシダント = オゾンの扱い 常時監視はオゾン計に(1997年以降)。